

'06.12

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 土谷正男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 澤田 功
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 592 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



多可郡多可町加美区鳥羽733-1

Contents

- 県連合会Letter 2～3頁
 - ・ 商工会正副会長会
 - ・ 淡路市商工会合併協議会
 - ・ 第4回基本問題研究会、第2回地域活性化研究会
- 商工会Letter 4～5頁
 - ・ 第2回商工会青年部幹部講習会(主張発表大会)
 - ・ 女性部全国組織化40周年大会 他
- Web2.0時代のIT活用法 6頁
～コンセプトの明確化こそ成功の鍵～

兵庫 庫

道の駅シリーズ 道の駅R四二七かみ

当駅は阪神と但馬地域の中間点に位置し国道四二七号の北の玄関口にあたる播州トンネルの手前にあり、東・北播磨地域初の道の駅として平成八年十月に誕生した。レストラン「車留満」と物産館「かみ高地」と合わせて営業している。車留満では、播州百日鶏をベースにした食事ができ、かみ高地では地元の特産品をメインに各地の特産品を取扱っている。なかでも、木曜日と日曜日の朝には、「かみの朝市」を開き、地元で採れた新鮮な野菜やくだものを販売している。

また、道の駅隣には、杉原紙研究所や和紙博物館がある。平安時代に栄えた杉原紙が今も手漉きで生産され、皇室の歌会始めで使用されている。実際に紙漉き体験もできる。

商工会正副会長研修会

県連合会は、十月二十六日から二十七日の二日間、美方郡新温泉町文化体育館「夢ホール」において「平成十八年度商工会会長・副会長研修会」を開催し、県下から約七十名が参加した。

まず、県連合会会長代理の小田副会長（若屋市商工会会長）より、「市町合併が一段落した

現在、今度は我々商工会の合併問題で苦労している役員も多いと思います。しかし、後世の人々にも喜ばれる組織に生まれ変われるようさらにご尽力いただきたい」と挨拶を述べた。

続いて、研修Ⅰでは、政治評論家の岩見隆夫氏が、『日本の

政治経済の展望』をテーマに講演。北朝鮮の核実験問題、小泉内閣と安倍内閣との相違点、昨年の郵政民営化における衆議院解散の本当の目的等、時局に応じた興味深い内容で参加者を魅了した。

研修Ⅱでは、豊岡市長の中貝宗治氏が、『コウノトリとともに生きる〜豊岡の挑戦〜』をテーマに講演。戦後の環境破壊により日本のコウノトリは一九七一年に絶滅。その後、ロシアより雛をもらい、人口飼育に取り組んだ結果、現在、約百羽飼育している。コウノトリも住める豊かな環境の創造や野生生物

の保護に関する世界的な貢献は、持続可能なまちづくりにも繋がっているとして、参加者より好評を得た。

二日目の研修Ⅲは、財団法人兵庫県人権啓発協会と共催し、関西国際大学客員教授で元NHKアナウンサーの高梨敬一郎氏をお招きし、『聞き上手は話し上手』というテーマで講演。現代人は本を読むことが少ないので、単語での会話が増えてきている。これを克服するためには、日常的に音読を行うことが必要であり、また、声を出すことによって自分の考え方を形成することにも役立つ。さらに、聞くことは話すことよりも集中力が必要なので、コミュニケーション能力の向上にも繋がると、自身の体験を踏まえ、講演した。

この二日間を通して、県下商工会の一体感を高めることができた有意義な研修会となった。

淡路市商工会 合併協議会

去る十月十八日、津名町商工会館において、「淡路市商工会合併協議会」が再開された。淡路市五商工会では、平成十六年度から協議会を立ち上げ商工会合併に向けた準備を進めてきたが、事情により、今年六月には一旦解散した。

その後、再結成に向け合併協議会準備会を組織し、市当局も入って調整を進めた結果、このたび第二次第一回合併協として発足したものの。

当日は、準備会の平松章代表（津名町商工会副会長）からこれまでの経過報告があり、合併期日を、予定どおり平成十九年四月とすることが確認された。

また、合併に向けた基本項目のほとんどが、解散前の協議会で既に協議、承認されていたため、これらを一括上程し、あらためて委員の承認を受けた。

なお、合併協議会会長には、準備会の平松代表が就任、これから予定される合併契約書の調印や合併総会（臨時総会）に向け準備を進めることとなった。

祝 秋の褒章

平成十八年度の秋の褒章受章者が11月2日付けで発表され、池田勅則氏（養父市商工会会長）、前川榮次氏（南あわじ市商工会監事）が、黄綬褒章の栄に浴されました。

心よりお祝いを申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈りいたします。



池田勅則 氏



前川榮次 氏

主な行事予定

1月のいよみ

- 25日 知的財産啓発
普及事業セミナー
（神戸市・六甲荘）
- 26日 知的財産啓発
普及事業セミナー
（朝来町商工会館）

（アイワエオ順）

- 尼崎信用金庫
- 淡路信用金庫
- 神戸信用金庫
- 但馬信用金庫
- 但陽信用金庫
- 中兵庫信用金庫
- 西兵庫信用金庫
- 日新信用金庫
- 播州信用金庫
- 姫路信用金庫
- 兵庫信用金庫

〔信用金庫はますます便利になっています〕

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば全国どこの信用金庫でもATMの入出金手数料はいりません。（但し、土日・祝日・時間外等を除く）



最高の信頼を
めざして。

三井住友銀行

第四回 基本問題研究会

県連合会では、十月三十一日、県商工会館において「第四回基本問題研究会」を開催した。

(一) 県補助金交付要綱の見直し
来年度以降に、補助金申請に精通した職員で検討部会を設置し、協議・検討していくこととした。

(二) 中小企業等協同組合法（以下、組合法という）の改正に伴う
商工連協同組合の対応
組合法が改正され、平成十九年四月一日から、

一、員外監事制度の導入
二、理事の任期は二年以内、監事の任期は四年以内に変更
三、監事の業務監査権限の付与等が施行される運びとなったため、県連合会の役員任期との整合を図りながら、三月開催予定の臨時総会に定款変更を上程することとした。

(三) 県連・商工会職員の人事の一元化
地域経済の低迷や会員数の減

少等の環境下、商工会活動の根幹を職員の資質向上に置き、多様化する会員ニーズに応え、地域活性化に結び付けるべく全国四十七都道府県連の内、来年度までに二十七県連が人事の一元化を導入する予定になっている。本会においても、二〇一三年計画で検討するよう提言することとした。

この他にも、特別会計の整理・統合、監査について、県連合会の今後の役割等について協議・検討を行った。

川西市長に大塩民生氏

この度の任期満了に伴う川西市長選（H18・10・22）において、川西市商工会元副会長の大塩民生氏が初当選をされました。

心よりお祝いを申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈りいたします。



第二回商工会地域活性化研究会

県連合会は、去る十月十九日、県商工会館において「第二回商工会地域活性化研究会」を開催し、学識経験者を含む委員・オブザーバー等十六名が出席した。

同研究会では、過疎化・高齢化等で衰退する地域に、商工会は今後どのような振興ビジョンを描き、舵取りをしていくのか、そのためには、商工会の組織をどう変革すべきか等中長期計画の策定について協議が行われた。

また、三重県連・鳥取県連など人事権一元化等、組織全体の機能強化を図っている事例をはじめ、養父市商工会・南あわじ市商工会等合併を機に組織のあり方を検討している県内商工会の事例を参考としながら、今後のビジョンについて活発な議論が行われた。

オンラインでらくらく。

e-Tax

国税電子申告・納税システム

申告
所得税、法人税、消費税、酒税、印紙税

納税
全税目

申請・届出

e-Tax(国税電子申告・納税システム)を利用するには、事前に開始届出書の提出、電子証明書の取得が必要です。
*詳しくは、e-Tax ホームページ [www.e-tax.nta.go.jp] をご覧ください。または、最寄の税務署へお問い合わせください。

大阪国税局・税務署

経営者のみなさま必見!!

経営セーフティ共済

もしものときにお役に立ちます。

もし取引先が倒産した場合、掛金の積立て額の10倍の範囲内(最高3,200万円)で被害額相当の貸付けが、無担保・無保証人で受けられます。

安心できる制度です。

国が全額出資の独立行政法人中小企業基盤整備機構が、法律に基づいて運営しております。

税制面でメリットがあります。

毎月の掛金は法人の場合は損金、個人の場合は必要経費に算入できます。

自社の
リスクマネジメントの
一つとして
お考えください。



「経営セーフティ共済」は
中小企業倒産防止共済制度の
愛称です。

本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは

お近くの商工会、または兵庫県商工会連合会・事業部指導課まで。
TEL 078(371)1361 FAX 078(341)4452
ただ今、加入推進運動実施中!

本制度は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営しております。
URL <http://www.smrj.go.jp/>

県商工会青年部連合会 第十二回主張発表大会等を開催

県商工会青年部連合会（仁部徹会長）は、去る平成十八年十月十一日、淡路夢舞台国際会議場（淡路市）において、商工会第二回青年部幹部講習会を開催し県下約一五〇名の幹部部員が出席した。

当日は、「第十二回主張発表大会」を開催し県下七ブロックの代表者が以下のテーマで発表を行い、東・北播磨地区代表の田尻一平氏が最優秀賞、但馬地区代表の上坂泰三氏が優秀賞を受賞した。

次いで、仁部会長が「平成十八年度の県青連の取り組みと今後の青年部活動について」をテーマに基調講演を行った。

これを受け、「県青連事業等」「青年部の組織強化」「地域における青年部の存在意義について」テーマ別に分科会を開催し、現状の青年部の課題について議論した。

近畿ブロック商工会青年部主張発表大会 田尻 一平 氏が最優秀賞!!



▲山本加東市長への表敬訪問



▲主張発表の様相

近畿ブロック商工会青年部主張発表大会等が、十月十九日～二十

日、滋賀県大津市「琵琶湖グラインドホテル」を会場に開催された。同主張発表大会において、本県代表の田尻一平氏（東条町商工会青年部）が最優秀賞の栄冠に輝いた。

なお、同氏は、平成十九年二月二十一日、東京都で開催予定の全国大会に近畿ブロック代表として出場する。

また、十月二十五日には、地元加東市の山本廣一市長に受賞報告を行った。

のじぎく国体開催に伴う 県下商工会の取り組み報告

「若さ」の連携こそ地域の「強み」



阪神地区代表
芦屋市商工会青年部
片山 昌宏 氏

青年部員の事業基盤の安定と新分野への機会進出のため、地域に事業紹介冊子を作成配布し、青年部の若い力をPRすることで、組織強化を図っている。

出石一夜城への挑戦



但馬地区代表
出石町商工会青年部
上坂 泰三 氏

「出石城」という地域の歴史的建造物を活用した地域イベントを青年部が主体となって開催。町内外の方にPRし、地域活性化の一躍を担っている。

「ゴルフのまち」「東条」を目指して



東・北播磨地区代表
東条町商工会青年部
田尻 一平 氏

地域財産であるゴルフ場に特化した事業を実施、行政や町民が一体となって、ゴルフのまち東条を目指している。

住民の意識改革となる活動を指して



淡路地区代表
(淡)一宮町商工会青年部
濱岡 淳二 氏

青年部活動の原点は地域振興であり、青年部員が知恵を出し合い地元住民と一丸となって商店街イベントを実施し自立した地域づくりを目指している。


私が得た事、変わった事



中播磨地区代表
福崎町商工会青年部
中島 貫爾 氏

青年部に入部し事業者としての様々な勉強をし、青年部主催の経営セミナーを開催することで個々がスキルアップし元気な町を目指している。


シカしかない!



西播磨地区代表
佐用町商工会青年部
加古原 瑞樹 氏

獣害になっている鹿を地域の特産品として開発し、イベント等を開催することで、地域活性化を青年部が主体となって担っている。

地域につなぐ輪



丹波・篠山地区代表
篠山市商工会青年部
松浦 雅彦 氏

青年部が合併して初めてのデカンショ祭に青年部員が一丸となって協力し、青年部員の団結力が強化された。

- ＜吉川町商工会＞ 少年男女ソフトテニス会場において、来場者への提供品として、バナナ2000本を寄贈。青年部。女性部はお弁当を販売
- ＜社町商工会＞ ゲートボール競技会場において特産品の販売を行う。
- ＜太子町商工会＞ 競技期間中、特産品の販売と警備を行う。
- ＜揖保川町商工会＞ 揖保川スポーツセンターにて特産品及び軽食を販売
- ＜山崎町商工会＞ 少年少女駅伝において、青年部が参加者へうどんを1200食無料提供。
- ＜竹野町商工会＞ 健康マラソンの給水ボランティアとし300人分のドリンクを提供
- ＜美方町商工会＞ 「グラウンド・ゴルフ」開催会場周辺で草刈をし、青年部は、地元小学生とともに、花壇を作成し花でおもてなし。
- ＜南あわじ市商工会＞ 会期中、特産品パンフレットを配布。

中国入門講座事業
中国経済視察研修
 滝野町商工会

滝野町商工会(藤井悦治会長)では、平成十八年度の重点事業「中国入門講座事業」として、中国経済の視察研修を開催した。この視察は目覚ましい発展を遂げる中国を現地にて確かめようと四年前から毎年開催、昨年までに華北、華中、華南地方の視察を終え、今年は東北地方に足を踏み入れた。

女性部全国組織化
四十周年大会

この度、女性部は全国組織化四十周年を迎え、記念大会を去る十月二十六日、東京都品川プリンスホテルにおいて開催し、全国のリーダー約二千三百名が参加した。

大会では、各種表彰式や創業等支援に係る活動報告・記念講演等が行われた。「経営改善普及事業に関する功労者等の表彰」等では本県から団体三商工会女性部、個人三名が受賞した。中小企業庁長官表彰
 優良女性部
 村岡町商工会女性部

視察先については全国商工会連合会上海代表處を通じて、日本貿易振興機構(ジェトロ大連)及び大連経済技術開発区を訪問した。

ジェトロ大連では、中国全土から見た東北三省(遼寧省・吉林省・黒龍江省)の現状および日系企業の動向について、大連市の概要について説明を受けた。東北三省は日本との貿易が非常に活発で、既に三千社を超える企業が進出しており、視察参加者も東北地方への進出に興味を示していた。



功労者表彰
 福崎町商工会女性部
 小林静代氏

全国商工会連合会会長表彰
 優良女性部
 一宮町商工会女性部
 加美町商工会女性部

功労者表彰
 社町商工会女性部
 山口廣子氏
 加美町商工会女性部
 徳岡裕美氏
 県女性連では、指導者県外研修会と併せ同大会に参加し、県下四十二名の女性部幹部等が出席した。



▲日本貿易振興機構ジェトロ大連事務処

大連経済技術開発区では、外資企業に対して税制面での優遇政策があり、大企業から中小企業まで四百社を超える日系企業が名を連ね、活発な企業活動がおこなわれており、現地スタッフからも、『是非ともみなさまの企業進出を待っています』と日本企業の更なる進出を望む声が聞かれた。

最後に、各地の市内観光や世界遺産の見学を行ったが、旧満州地区として対日関係を揺るがす歴史があるにもかかわらず、現地の人々は非常に穏やかであり、とりわけ大連は、昨年の中国での反日騒動発生時も、市政府の働きかけにより、デモ等が発生しなかった程、日本と友好的な都市であり、かつ重要貿易都市であることを現地にて認識することが出来た。

ふれあい・笑顔・交流
元気! たんとう
 但東町商工会

但東町商工会(岡田重明会長)は、景気沈滞ムードを払拭し、地域の元気アップを図り産業振興の起爆剤として、『2006・但東いろどりフェスタ』を十月十五日(日)に開催し多くの来場者で賑わった。

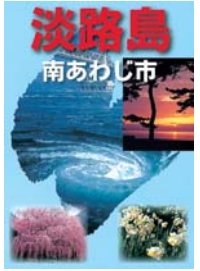
今年度、新たな試みとして但東町の地場産業である織物を見直そうと、特産品開発事業の一環として、「但馬ちりめん」の技術を生かした「絹ゆかた生地」



を利用した和柄のアロハシャツと着物を洋服へリメイクした試作品の発表し好評を得た。商品化を目指し地元の織物業者、縫製業者と試行錯誤しながら開発を進めている。コストをいかに抑えるか、また、ニーズにあった柄、デザインを施している。くかが今後の課題である。

特産品パンフレット作成
 南あわじ市商工会

南あわじ市商工会の誕生を機に、全国各地のイベントに参加し、即売・交流を通じて南あわじ市の特産品の消費拡大とPRを努めるとともに各地への情報発信により地域産業の更なる活性化を図るため特産品パンフレットと大型のほりを作成した。



地域の魅力発信「あさごの力」開設
 朝来町商工会

朝来町商工会(伊藤孝夫会長)は、本年度地域振興推進事業に取り組み、十月三十日、しごと発信システムと地域の魅力発信を行う「あさごの力」を開設した。関西でも特に住みやすい街と言われる朝来の選りすぐりの情報、地元企業や市民へのブログサービス等の提供を行っている。

「あさごの力」URL
<http://asago.org/>

Web2.0時代のIT活用法 ～コンセプトの明確化こそ成功の鍵～

アマゾン、グーグル、ブログ、SNS（ソーシャルネットワーク・キングサービス）。これらは、Web2.0（うえば・にー・てん・ぜろ）のキーワードといわれる。お客様視点で自らの事業コンセプトを明確にすることで、企業規模によらず新しい流れを有効に活用できる。

一 はじめに

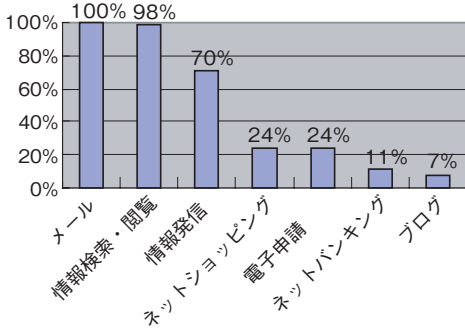
今年に入って「Web2.0」という言葉をよく見たり聞いたりする。インターネット関連の話題は、聞き慣れない言葉も多く、敬遠しがちであるが、大切なのは、こうしたインターネット活用の新たな動きを知り、それが自分のビジネスにどのような影響（機会と脅威）するかについて、注意を向けておくことである。

今回は、こうした観点から、「Web2.0とは何か」「ビジネスに活用する際のポイントは何か」を説明したい。

一 インターネット利用実態

説明に入る前に、まずインターネットの現在の利用状況を確認しておく。今年9月に、県

(図1) インターネット利用目的(回答数54)



(表1)

Web1.0	Web2.0
データ囲いこみ	データの開放
ホームページ	ブログ
読み手≠書き手	書き手=読み手
アクセス数	クリック数
ドメイン名	検索順位
売れ筋	ロングテール

連合会事業部・組織支援課が県下商工会を対象に「商工会情報化アンケート調査」を実施した（回答商工会数54）。この調査によると、インターネットの利用目的の回答割合は、メール100%、情報検索・閲覧98%、情報発信70%、ネットショッピングと電子申請が24%などとなっている（図1参照）。

二 Web2.0とは何か

インターネットビジネスの成功企業、代表はグーグル（検索サービス大手）・アマゾン（書籍・CDなどのネットショッピング大手）のビジネスモデル、若者に人気の高いブログ（個人が簡単に情報発信できる仕組み）やSNS（会員の紹介がないと参加できないネットコミュニティ）などのサービス、これらに共通する特徴を「Web2.0」という。その特徴を私なりにまとめてみた(表1)。つまり、ユーザー参加型で大量の情報をデータベース化し、その情報を関連付けることに特徴がある。

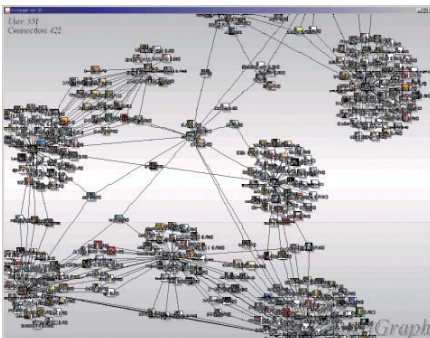
図2は、あるSNS会員の人的ネットワークを表現したものである。この図は、情報のデー

四 Web2.0活用のポイント

図2では多くの会員につながっている中心人物が何人かいる。広い人脈をもつ会員である。このように、インターネット上のサービスでも、人間が関わることだから原則は同じである。ビジネスにおいてもしかり。顧客の心からの欲求（ニーズ）を理解し、インターネットを活用してそれに応えることである。

顧客の側から考えみる。顧客は、自分のニーズを十分満足させてくれる商品やサービスを探している。この情報収集の媒体としてインターネットのウェー

(図2) [mixiGraph]より



そこで必要なのは、自分の事業が顧客からどのようなキーワードで探されるのか意識することである。自社の商品やサービスのコンセプトを明確にし、キーワード化する。あるいはキーワードに合わせてコンセプト化する。ホームページにしてもブログにしても、コンセプトの明確化が不可欠である。地域の特産品などの情報発信はまだまだこれからである。商工会、会員企業のWeb2.0的取り組みに期待したい。

五 業者との契約は慎重に

最後に注意をひとつ。小さなお店が、商品やサービスのコンセプトを明確にし、インターネットを活用して成功している事例がある。自社でも取り組みたいと前向きに考える経営者も多い。しかし、ホームページの制作や運営について数年の長期契約した後で、「当初の話と違う」などのトラブル相談が最近増えている。事業者契約はクーリングオフできないので、慎重な対応が必要である（商工連会報平成18年8月号、前田チーフアドバイザーの記事参照）十分御注意いただきたい。

梅原 清宏